

臨床研究情報

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院感染症内科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

Aeromonas 属細菌感染症の臨床像の検討と分子生物学的解析を目的とした多施設後方視的コホート研究

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 感染症内科

研究責任者

NTT 東日本関東病院 感染症内科 部長 櫻井 隆之

研究の意義と目的

エロモナス菌は水環境を中心とした自然界に広く分布する細菌で、重篤な皮膚軟部組織感染や血流感染の原因となることが知られています。しかし日本国内においてエロモナス菌がどのような感染症の原因となるのか、またどのような治療法（抗菌薬）が最適なのかまだわかっていません。そこで本研究ではエロモナス菌による感染症の情報を収集・分析し、エロモナス菌による感染の実態を明らかにすることを目的としています。本研究によりエロモナス菌による感染症に対する理解が深まり、適切な診断・治療につながる知見が得られることが期待されます。

対象となる方

2020年5月1日以降、当院においてエロモナス菌が検出された方

実施方法

診療録に記録された診療情報（病歴、身体所見、治療歴等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。また体より分離された細菌（エロモナス

菌)の解析を行います。通常診療でえられた検体の余分を使うため、この研究のために新たな侵襲的な処置および検査を行うことはありません。

実施期間

2020年5月1日～2024年5月1日

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。また、本研究に関わる記録・資料は10年間保管いたします。保管期間終了後、本件急に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

費用

本研究は日本感染症学会からの研究促進助成金（令和2年度第3回日本感染症学会臨床研究促進助成）を受けて行います。

利益相反

研究責任者および研究分担者は研究資金を受ける学会との間に経済的関係が一切なく、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。また本研究では物的・人的支援は受けません。

同意の撤回

試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。未成年者の方では、保護者さん等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 感染症内科（櫻井 隆之）

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6651

倫理・医療監査委員会事務局

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本

電話 03-3448-6651